

# 青木村子どもはつらつネットワーク通信

平成29年度 第151号 4月1日  
青木村子どもはつらつネットワーク

青木村のスポーツ少年団でテニスを指導されてこられた土川千秋コーチが今年度でご勇退されます。40年以上子ども達を指導されてきた土川コーチのインタビューと、2月24日25日に行われた「冬の大三角」の様子、今年度上田市との交流事業で青木村保育園に赴任された荒井沙知先生のご挨拶を掲載いたします。



土川コーチは、スポーツ少年団ではその温かなお人柄から「おじいちゃん先生」と子ども達に呼ばれ、慕われています。青木小学校のスキー教室や教育委員会主催のスキー教室でも指導員を務められ、村の体育指導員としても長らくご尽力いただきました。大変お疲れさまでした。ありがとうございました。



## ① プロフィール

昭和10年9月生まれの、合併により現在は塩尻市となっていますが、木曾の奈良井宿出身です。

「努力」が座右の銘です。

20代後半、旧営林署（現森林管理署）職員として働いていた時署長室に呼ばれ、私自身は全く受かる見込みのないと思っていた昇任試験を受けるように説諭されました。その時に分厚い参考書3冊と共にその署長から渡されたのが、「努力」と書かれている色紙でした。その昇任試験には何とか合格し、以降50年以上その言葉を大切に生きてきました。

## ② テニス歴

職場の環境に恵まれ、二十歳頃始めましたが、その面白さに魅せられ、当時、家族から呆れられるほど熱中していました。職場内では大会への参加が活発で、同僚と共に切磋琢磨したものです。そして昭和45年に旧上田営林署青木担当区事務所（現青木森林事務所）に着任して、その年から村の方々とテニスをさせていただくようになりました。初めは富士屋ホテルのコートでしたが、現在の体育館の用地に村営の運動場とともにテニスコートができて、皆さんと楽しませていただきました。そのうちにスポーツ少年団が発足し、テニス部コーチとして要請され始めたものです。それ以降40年以上？にわたり子ども達と楽しく過ごさせていただきました。



気づけば現在一緒に教えている指導員お二人は息子と同年です。又親子二代での部員もいます。

### ③ スキー歴

こちらも同様に当時の職場の同僚に、今でいうカントリースキー（距離競技）を勧められたのが、はじめのきっかけとなります。上田営林署では50人以上のスキークラブが出来るほどスキーが活発であり、休日が来るたびにスキー場へ向かう日々でした。そのクラブで一番うまかった先輩に、スキーを教えてくれるように乞うと、「教える？バカこけ！技術は盗んで覚えろ！」と一喝されました。それから2シーズン以上、その先輩の後にくっついて離れず滑りまわったものでした。すると、ある時先輩に「今まで百人以上に教えてきたけど、俺を超えたのはお前だけだ」と褒められ、素直に嬉しかったのを今でも鮮明に覚えております。



そして、村のスキー教室や小学校のスキー教室にも参加させていただき、楽しい思い出をたくさんいただきました。

### ④ 趣味

仕事柄、庭木いじりや山野草の観察などが好きで続けております。食べ物に関しては、好き嫌いなく、なんでも美味しくいただいております。

### ⑤ 健康の秘訣

腹八分目

体を動かし続けることで健康な生活を送る事が出来てきたのだと思います。ですがこの年まで本当に長い間スポーツを続けてくれることを支えてくれた家内のお蔭、本当の健康の秘訣でしょうか。

### ⑥ 青木の子ども達への思いや願い

元気で優しいエネルギーな子ども達です。素晴らしいと思います。

この子ども達に囲まれてスポーツをする中で、私自身元気をもらい、非常に充実した日々を送らせていただきました。ありがとうございました。これからも笑顔を忘れず、社会を担う立派な大人に育てていってください。



# 冬の大三角

信大生による毎年恒例の『冬の大三角』が今年も2月24日(土)25日(日)に行われました。1泊で計画されていましたが、インフルエンザの拡大を予防するため、宿泊と夕食作りは中止にする等、内容を変更して実施されました。毎回あおきっ子は信大生のイベントを楽しみにしていますが、今回は小学校6年生と大学4年生にとっては参加できる最後の企画となりました。『ジブリがいっぱいコレクション in あおき』と題された、わくわくドキドキの盛り沢山のイベントになりました。毎回お互いを名前呼び合う信頼できる関係の中で、あおきっ子と大学生との思い出もでき、最後は涙でお別れをする光景が見られました。大学生からは、小学校6年生に今まで参加して盛り上げて

くれたという【感謝状】を一人ずつ手渡してくれました。また参加した小学生全員には、イベント中に手作りした写真立てと一緒に、今回撮影した全員の集合写真もプレゼントされました。出迎えて、大満足の子ども達の笑顔を見て幸福を感じた家族も大勢いたことでしょう。

参加した信大生の皆さんからの、あおきっ子へのメッセージをお伝えします。



あおきっ子に出会えてよかった。このつながりは自分の中では一生ものです。子どもたちがどんな大人に成長していくのか楽しみです。長野の青木を離れても必ず活かしていきます。

内田 敦也

あおきっ子のすてきなお友だちを想う心だったり、誰かのためにと動く姿にとっても心が温かくなりました。楽しいすてきな時間をありがとう！また遊ぼうね☆彡

田中 里英

あおきっ子の素直なところと優しいところ大好きです。これからも、もっとみんなに会いたいです。よろしくね！！

小林 有菜

元気でおもしろくて素直なあおきっ子に会うといつもうれしくなります！いろんな企画でみんなともっとお話ししたり遊んだりしたいです！

西村 真衣

毎回、子どもたちの成長していく姿を楽しみにしています。また大きくなったみんなに会いたいです！

佐々木 暢

あおきっ子に会える度に元気をもらってます！これからも企画にたくさん来てね。待ってます。☺

田村 彩香

あおきっ子大好きです。僕は青木村に住んでいますのでまた遊びに来てください。

小岩井 啓

もっと早くから青木に来たかったです。とても後悔しています。でも青木の子ども達に会えて本当に良かったです！

松田 卓也



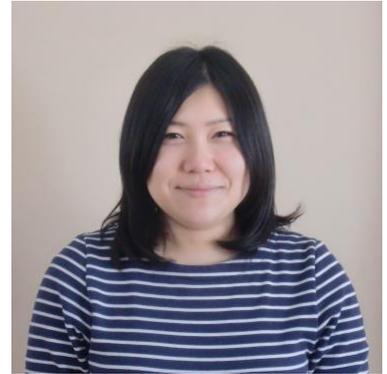
# 1年間を振り返って

青木村保育園 荒井 沙知



今年度、青木村保育園に来てもう1年が過ぎようとしています。4月にドキドキしながらどんな年になるのだろうと楽しみにしていたことが思い出されます。

いろいろな花や虫がいる広場で駆け回って遊んだこと、きれいな色の蝶やとんぼを大興奮しながら見た昆虫資料館の見学、急な坂道も探検をしたり木の実を拾って歩いたりして楽しんだ遠足、雪が積もった庭でそり滑りや雪合戦をしたことなど、青木ならではの遊びを子どもたちとたくさん楽しむことが出来ました。



元気いっぱいの子  
どもたちと優  
しく見守っ  
てくださっ  
た保護者や  
地域の方、園  
の楽しい先  
生たちに支  
えられ毎日  
を送ることが出来ました。1年で青木村  
を離れるのはとても寂しいですがまたどこ  
かでお会いできることを楽しみに、青木で



学んだことを生かしながら上田市でも頑張っていきたいと思います。

1年間、本当にありがとうございました。



**編)集)後)記)** 土川コーチ、荒井先生、信州大学4年生の皆さんお世話になりました。ありがとうございました。

平成30年度前期はつらつネットワーク参加団体活動計画表を作成いたしました。日程をご確認いただき、是非積極的にご参加いただけたらと思います。詳細は、各団体の代表者または教育委員会にお問い合わせ下さい。

